

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: タチバナ化成株式会社 熊本事業所

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・ISO14001を取得している。 ・産業廃棄物を含め、廃棄物は処理業者に適切な処理を委託している。 ・年に一度、部署ごとに環境影響評価を行っている。			3.9			6.3						11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・社屋と倉庫へ太陽光パネルを設置し、倉庫に使用する電力を賅っている。 ・電気の使用量については、マネジメントレビューで報告している。 ・遠方から近隣の外部倉庫に変更し、移動距離を短くすることでガソリン使用量を削減している。							7.3							13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・社屋と倉庫へ太陽光パネルを設置し、倉庫に使用する電力を賅っている。 ・従業員の通勤時及び社用車のガソリン使用量からCO2排出量を算出している。		2.4					7.2 7.3 7.a						12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・製造活動で生じた廃液については、市水に排出せず、廃液処理を行っている。 ・熊本県と城南工業団地環境形成協定書を結んでいる。						6.6										14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・裏紙の利用を推奨している。 ・廃液はRF(燃料)へのリサイクルを行う業者に処理を委託している。 ・廃棄物は分別を行い、適切な業者に処理を委託している。 ・トナーカートリッジ等は業者に引き取りを依頼し、リサイクルを行っている。										9.4				12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・製造活動で生じた廃液については、市水に排出せず、廃液処理を行っている。 ・熊本県と城南工業団地環境形成協定書を結んでいる。		2.4					6.1 6.3 6.4 6.6						11.5			14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・会社の備品は可能な限りグリーン商品を購入し、グリーン商品購入額および購入割合を毎月記録している。											9.4			12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●			1	2				6.4								12.3		14	15		17
	30	【緑の安全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●	・敷地内のグリーンゾーンに果樹や芝生を植えている。														11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	・社屋と倉庫へ太陽光パネルを設置し、倉庫に使用する電力を賅っている。 ・照明をLEDに変更している。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●								6				9.4			11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●								6.1 6.3 6.6							11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●	・ビニール等を使用する副資材の包装形態を見直し、包装材の削減を行っている。 ・使用するパレットを、プラスチック製から段ボール製に変更している。														12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●												9.4			11.2		13.1 13.3				
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.6 11.a	12.8	13					17.2

